

ARSC NEWS

The Newsletter of the Applied Regional Science Conference

応用地域学会ニュースレター（日本語版）, No.49, July 2002

ARSC 事務局：〒162-0485 東京都新宿区市ヶ谷本村町 2-9
（財）計量計画研究所
応用地域学会事務局 文部省学会コード = 10014
会長：金本良嗣、 担当：宮本成雄
TEL: (03)3268-9692
FAX: (03)3268-9919
E-mail: clerk@arsc.org

主要項目： 2001 年度学会決算
運営委員選挙の結果
運営幹事の選任
第 16 回研究発表大会のご案内
2002 年度第一回運営委員会の概要
事務局だより

1. 2001 年度学会決算

事務局担当：宮本 成雄（財）計量計画研究所）

2001年度学会決算を以下のようにご報告いたします。監査委員（小池淳司会員（鳥取大学）、錦見浩司会員（アジア経済研究所））による監査後、本年度年次大会での総会にて会員の皆様への報告がなされ、最終承認される予定です。

応用地域学会 2001年度決算書(2002年3月31日)

収入の部	2001年度予算		2001年度決算	
	円貨	ドル貨	円貨	ドル貨
1.繰越金	6,977,282	3,848.77	7,277,282	3,848.77
2.個人会費収入	3,675,000	1,660.00	3,403,396	0.00
3.RSAI 会費	937,200	0.00	748,930	0.00
4.賛助会費収入	1,150,000	0.00	1,000,000	0.00
5.補助金(科学研究費補助)	900,000	0.00	900,000	0.00
6.大会参加費収入	300,000	0.00	1,190,004	0.00
7.大会開催寄付金	0	0.00	0	0.00
8.利子収入	0	0.00	833	4.12
9.雑誌販売(Back Number)	0	0.00	27,300	0.00
10.その他	0	0.00	14,360	0.00
収入合計	13,939,482	5,508.77	14,562,105	3,852.89
(繰越金を除く収入合計)	6,962,200	1,660.00	7,284,823	4.12

支出の部	2001年度予算		2001年度決算	
	円貨	ドル貨	円貨	ドル貨
1.RURDS 刊行費	3,540,000	0.00	3,595,521	0.00
(編集印刷経費)	900,000	0.00	917,521	0.00
(刊行・発送費)	2,640,000	0.00	2,678,000	0.00
2.年報刊行費	700,000	0.00	715,035	0.00
3.大会開催費	550,000	0.00	1,303,901	0.00
(大会参加費)	300,000	0.00	990,000	0.00
(大会開催寄付金)	0	0.00	0	0.00
(大会開催補助:大学)	0	0.00	200,004	0.00
(大会開催補助:ARSC)	250,000	0.00	113,897	0.00
4.RSAI への送金	937,200	0.00	918,520	0.00
5.名簿印刷費	200,000	0.00	359,870	0.00
6.ニューズレター等印刷費	150,000	0.00	272,039	0.00
7.一般事務費	280,000	0.00	161,950	0.00
(郵送費)	200,000	0.00	122,740	0.00
(消耗品等)	50,000	0.00	7,245	0.00
(謝金等)	0	0.00	0	0.00
(銀行手数料)	30,000	0.00	31,965	0.00
8.事務局費	500,000	0.00	500,000	0.00
9.予備費	100,000	0.00	0	0.00
支出合計	6,957,200	0.00	7,826,836	0.00
繰越金	6,982,282	5,508.77	6,735,269	3,852.89
			(ドル貨 円に換金、 手数料差引額)	505,365
			7,240,634	-

2. 運営委員選挙の結果

2002 - 2003 年度 ARSC 運営委員選挙は、2002 年 3 月 25 日締め切りで実施されました(選挙管理委員：上田孝行・田淵隆俊会員)。結果は以下のとおりです。

東地区 : 安藤朝夫、上田孝行、岡部篤行、貝山道博、国久荘太郎、坂下 昇、
土井正幸、八田達夫、林山泰久
西地区 : 石川義孝、伊多波良雄、奥村 誠、慶田 収、小林潔司、平尾元彦、藤田昌久、
松澤俊雄、文 一世、森 知也
外国地区 : Kim.T.John

3. 運営幹事の選任

運営委員の改選に伴い、以下の方々が、新たに運営幹事に選任されました。

渉 外	藤田 昌久
会 計	貝山 道博
総 務	林山 泰久

4. 第 16 回研究発表大会のご案内

2002 年度の ARSC 研究発表大会を、以下のような要領で岡山大学(岡山市)において開催致します。本年度も例年にも増した活発な発表と討論を期待しております。8 月 30 日(金)の発表申し込み締切りに向けて、是非奮って応募くださいますようお願い申し上げます。

(1) 大会概要

日程 : 平成 14 年 11 月 30 日(土) ~ 12 月 1 日(日)

会場 : 岡山大学法文経講義棟(大学西門正面の中央図書館西隣)
大学経済学部ホームページ : <http://www.e.okayama-u.ac.jp/>
から 経済学部住所 アクセス方法 へ進んでください

会場に関する問い合わせ先：〒700-8530 岡山市津島中 3-1-1

岡山大学経済学部 中村良平

Tel : 086(251)7544 Fax : 086(251)7571, 7572

E-mail : ubbz0252@cc.okayama-u.ac.jp

参加費： 2000 円

宿泊等について

次号で案内します。

(2) 発表の申し込み

申し込み

申し込まれる方は、以下の必要事項を E-mail で申し込み先までお送りください。E-mail の使用が困難な場合は、A4 用紙 1 枚以内に事項を記載して Fax または郵便にてお送り下さい。

- a. 発表者氏名・所属
- b. 連名者氏名・所属
- c. 発表者連絡先 住所、Tel、Fax、E-mail アドレス
- d. 発表題目(和・英の両方)
- e. 要旨(和文 400 字、英語 200 語程度、できるだけ両方を記載)
- f. 発表時の使用言語(日本語または英語)
- g. 希望討論者(候補 2 名まで。ただし候補者に事前に了解を取る必要はありません。)
- h. 発表区分(一般セッション、Early bird セッション、シンクタンクセッション、
特定セッション)

発表申し込み先

香川大学経済学部 宍戸栄徳

〒760-8523 香川県高松市幸町 2-1

Tel/Fax : 087(832)1902

E-mail : shishido@ec.kagawa-u.ac.jp

岡山大学経済学部 中村良平

〒700-8530 岡山市津島中 3-1-1

Tel : 086(251)7544

E-mail : ubbz0252@cc.okayama-u.ac.jp

発表申込は原則として E-mail でお願いします。その際お手数ですが中村、宍戸の両名に送付いただくようお願いします。

発表申し込み締切り

平成 14 年 8 月 30 日(金) 必着

(3) 特定セッションの企画募集

本年度も特定の論題を重点的に議論する特定セッションを設けたいと考えております。昨年度は都市圏の設定、ロードプライシングなどのセッションが企画・開催されました。本年度も特定セッションを是非とも開催して活発な議論を展開したいと思います。特定セッションを企画される方があれば、自由書式で結構ですので、企画書を上記の発表申し込み先に8月30日(金)までにお送りください。

(4) セッション案と企画の募集

本年度大会では、一般セッション、Early Bird セッション、特定セッション、シンクタンクセッションの区分に従ってプログラムを構成する予定です。

一般セッション

一般セッションは広く論題を求めています。以下に例年採り上げられているキーワードを挙げますが、それ以外でも ARSC 会員に有益と思われる報告は積極的に取り上げますので、よろしくご応募下さい。

地域問題：産業、地域成長、地域格差、労働・人口、地方分権、補助金、国土計画

都市問題：都市空間、土地利用、都市集積、外部経済、住宅立地、都市化、都市財政

交通：都市交通、混雑税、TDM、航空・港湾、投資評価、物流、通信

環境：影響評価、環境税、水質・大気汚染、地球環境、電力、資源管理、防災

国際問題：開発援助、直接投資、通貨問題、貿易・関税

Early Bird セッション

このセッションは博士論文等を執筆している若手研究者や大学院在籍の学生会員が単著で申し込んだ発表によって構成されます。ARSC の将来を担う若手研究者による積極的な報告を期待しています。

特定セッション

このセッションは特定の論題を重点的に議論するためのセッションです。論点や方法論、

対象が共通する論文数編で構成することになりますが、プログラム編成委員会は、このセッションの企画を募集しております。オーガナイザーを務めていただける方々からの積極的な応募をお願い致します。

シンクタンクセッション

ARSC では会員による研究成果を実務へ活用すること、そして、実務の中で発見された様々な問題を新たな研究課題として会員に紹介することの双方向の展開が重要であるという共通認識に立っています。このセッションは会員の中で特に計画、政策立案、それに関連する調査等の実務に携わっている方々からの報告や問題提起をもとに構成されます。賛助会員の方々をはじめとして実務の方々からの企画提案を期待しております。

(5) 今後の予定

発表申し込み受付以後、プログラム作成や論文準備等のスケジュールはおおよそ以下のようになっていますので、よろしくご協力ください。

9月末までに プログラム原案作成(座長・討論者調整)
11月第一週 プログラム確定・ニュースレターによる告知
論文草稿の事務局

(6) 関係委員会のメンバー

実行委員会

委員長：中村良平（岡山大学）

プログラム委員会

委員長：宍戸栄徳（香川大学）

委員：中村良平（岡山大学）、井原健雄（香川大学）、雲 和広（香川大学）

林山泰久（総務担当の運営幹事）

5. 2002 年度第一回運営委員会の概要

事務局担当：宮本 成雄((財)計量計画研究所)

2002 年度第一回運営委員会が 6 月 8 日、財団法人計量計画研究所会議室において行われ

ました。議事録の詳細が必要な方は事務局までお知らせ下さい。以下に、議事の要点をご紹介します。

- ・ 運営委員選挙結果報告(別掲)
- ・ 運営幹事の選任(別掲)
- ・ 2001 年度決算報告(別掲)

- ・ RURDS 編集出版

RURDS の編集出版については、今年度 No.1 より、土井正幸(筑波大学)運営委員が、編集委員長として、これにあたる事が報告されました。

- ・ 応用地域学研究編集出版

黒田達朗(名古屋大学)編集委員長より、投稿受付の年間開放の実質化や編集作業の平準化などを考え、応用地域学研究の年 2 回刊行が提案されました。審議の結果、この方向で、秋の ARSC 総会に諮ることとなりました。

また、黒田編集委員長より、編集委員の増員として、新たに高橋孝明(上智大学)会員を加えること、投稿や修正原稿のデジタル化(可能な範囲で PDF ファイルによる電子化)を進めることの報告がなされました。

- ・ 大会開催関連

第 16 回大会案内は、別掲のように準備がすすめられていますが、関連して以下のような意見・議論がなされました。今後さらに議論していくこととなります。

- ・ 国際学会(会議)であるということで、英語バージョンの充実も必要である。
- ・ 大会プログラム委員会の編成については、何らかのルール化が必要である。

6.事務局だより

ARSC 会員現勢

2002 年 6 月末日現在の会員数(昨年度総会以降の入会者を含み、自動退会候補者を除く)は以下の通りです。

個人会員 420 名(内、一般会員 356 名、学生会員 64 名)
賛助会員 12 団体(総口数 21 口)

地域科学に関連する分野の研究に興味を持たれている個人または団体が周囲に居られましたら、是非入会をお勧め頂くようお願い致します。個人会員用の入会申込書は ARSC のホームページ(<http://www.arsc.org/arscform-j.html>)より入手可能です。また、E-mail によるお申し込みも受け付けておりますので、記入事項を ARSC ホームページにてご確認の上、必要事項を記入して clerk@arsc.org 宛てに E-mail でお申し込み下さい。

梅雨も間もなく明け、暑さ厳しき候となります。皆様それぞれの夏、そして ARSC 年次大会へのご参加準備も。

本ニュースレターNo.49 の発送が遅れましたこと深くお詫びいたします。